

ベストサービスアワード通信

平成20年6月号

第4回ベストサービス賞は 喜生園に決定！！ 賞金30万円

～「よろこびワーク」でこころもワクワク，ふところもワクワク～



【取り組み内容】

「施設内での自立」「より多くの生きがいを持つ」「生活の活性化」を目標に、施設内で出来る仕事を利用者一人ひとりに担ってもらい、仕事に対する対価として現金を給与として支給する。

【取り組みの過程】

- ・利用者の仕事に対する対価支給について、各部署よりプロジェクトチームを立ち上げる。
- ・養護，救護で対価に対応する仕事内容を選別する。
- ・どのような方法で仕事に対する対価を支給するか検討する。
- ・利用者へよろこびワーク開始の主旨を説明し登録者を募る。
- ・更に9月より救護，10月より養護で施設内作業所を立ち上げ，施設内で出るアルミ缶，ダンボール，新聞紙，雑誌等を分別収集し，業者へ納入し対価（リサイクル料）を得る。

【喜びのコメント】

養護，救護は違うようであって職員の思いは同じだったんだということが，この取り組みの始まりだったように思います。それも職員が利用者のことを真剣に思い，どうすればもっと生き生きした生活を1日1日積み重ねていってもらえるかと考えたからこそ，その思いが施設長に繋がったのだと思います。そして，背中を押してもらい戸惑いの中でスタートしていきました。全部署参加のプロジェクトチームを立ち上げることによって，1人ではできない，みんながいるからできるんだということを，また改めて心から感じました。そしてこんなビックな本当に嬉しい賞を頂けたことにより小さな実が花を咲かせることができました。今後もより一層の努力，サービス向上を目指して職員そしてキャンパス全体で力を合わせて行いたいと思います。

ありがとうございました。

喜生園
尾木 紀子，竹川 多津子

平成20年3月12日に第4回ベストサービスアワード最終選考研修をグランドプリンスホテル広島で開催しました。今回も，第2次選考を通過した13のチャレンジレポートを各代表者によって発表されました。

グッドサービス賞 賞金10万円

喜生園

「七福神も7人でひとつ ～各部署体験実習～」



【喜びのコメント】

ありがとうございました。
よくわからないまま、名前を呼ばれたって感じでした。

みんなに助けってもらって発表にこぎつけました。この発表の機会を与えられたことで、みんなで1つのものに取り組み、作り上げる楽しさ、自分には考えもつかない視野の広さ、見方があるんだなと感じました。研修で行った動きがキャンパス間で広がれば嬉しいと思います。

喜生園
吉川 裕子

原

「電解水と次亜塩での殺菌効果の比較」



【喜びのコメント】

最終選考会のグッドサービス賞で、私のレポート名を理事長が発表して下さった時、まさかと本当にびっくりしました。

このレポートの発表の準備のために、沢山の方に協力を頂き完成することができました。発表の準備は大変でしたが、楽しく仕事をすることができ、とても充実した時間でした。

このレポート提出を後押しして下さった方、発表のために協力して下さった方に本当に感謝しています。

ありがとうございました。

原
泊野 有紀子

ナイス賞 賞金1万円



たくさんの花と笑顔に囲まれて～3年間の軌跡～

継続して取り組みを行ったことにより、様々な面において良い効果を実感することができました。これからもより良い施設へとなるように、職員が心を一つにして頑張っていきたいと考えています。評価して頂き嬉しく励みになります。ありがとうございました。

仁方
清水 郁美

パットって高いんだ...どんだけえ(>O<)～職員意識改革をめざして!～

他施設の発表を聞き、大変勉強になりました。今後もよりよいサービスが提供できるように努力していきたいと思えます。

当部署では、『明るく!元気に!そして笑い!!』をモットーに、これからも色々とチャレンジしていきたいです。どんだけえ～(>O<)

白木の郷
阿波史尚, 石川由美子, 沖野恭子



演劇で笑顔 利用者の輪

一年間、利用者と一緒に通し生き生きとした利用者の笑顔に触れることができ、他施設にも訪問させていただきました。今後も利用者の笑顔が増やせるよう色々なことに頑張っ取り組み実践していきたいと思えます。

ナイス賞をいただき、ありがとうございました。

三篠園
井上恭子, 増阪康司, 市明静代

障害者自身も自立に向けてのチャレンジを!!～しっとる?わたしのきもち!～

発表の瞬間、ナイス賞受賞の喜びと同時に、我々の企画内容を審査員の方々に伝えきれなかったもどかしさが正直ありました。

昨年10月からの自立支援法施行に伴い、利用者の自立支援の重要性を感じ、その第一歩が確実に踏み出せたものと確信したからです。

大野寮
松本充生, 上中深雪



やっぱりおいしい

今回初めて発表者として参加させてもらい、大変良い経験をさせていただきました。

他の施設の取り組みも参考にさせてもらいながら今後も色々なことに挑戦していきたいと思えます。ありがとうございました。

ゆたか園
岡光英幸, 中村由美子, 龍王愛

何故歩けないの? あっ歩けた!

この8ヶ月、テーマを決め取り組んできた成果が認められ、このような賞を頂き、メンバー一同喜んでおります。活動することの難しさを感じた8ヶ月でもありました。発表することで大変刺激になりました。今回の受賞の喜びを糧として今後も取り組んでいきたいと思えます。

甲田
奥田和代, 山崎誠治



「狭いながらも楽しいお風呂」

たくさんレポートの中、この度の最終選考に参加でき、とても嬉しく思います。今回は「楽しくお風呂に入って頂く」ことを目標に取り組んできましたが、それだけでなくこの取り組みを通し、色々なことに気付くことができました。ありがとうございました。

三篠園
大和田陽子, 部村喜久美, 太田ゆかり

ナイス賞 賞金1万円

強制的、機械的でない援助をめざして

～水分摂取の見直しと朝の口腔ケアの実施～

この度は援助の実施及びレポートをまとめるにあたり協力して下さった皆様とナイス賞に評価して下さった皆様に感謝です。そして発表させていただいたこと、及び他施設の発表を聞かせていただいたことがよい経験となり学びとなりました。本当にありがとうございました。

あすらや荘 安部美抄



楽しい給食,いただきます! ~食物アレルギーの子ども達と共に~

この度、このベストサービスアワードに発表者として参加させて頂き施設のチームワークの重要性、意識の向上等大変勉強になりました。これからも、一人ひとりの心が育つ丁寧な保育を心がけながら職員一同頑張っていきたいと思えます。

ありがとうございました。

中山いづみ保育園
松江有希, 小原香澄



すごいね!減ったよ!減った!

今回初めての参加でしたが、他施設のたくさんの発表を聞くことができ、大変勉強になりました。

まだまだたくさんの課題が残っている「みずさわ」ですが、利用者の方を第一に考え、職員全員が一丸となって支援できるようにこれからも頑張ります。

みずさわ
鈴木結花, 大高玲



推進事務局より

ベストサービスアワードも回を重ねるごとにレベルが高くなっており、非常に楽しみな企画になってきました。また、ダブル受賞された喜生園の皆さんには大変驚かされました。しかしご存知の通り、ベストサービスで最も重要なことは、自らの足跡を振り返り、仮説の検証・反省・更なる改良を行うきっかけとすることです。アワードはあくまでもそのプロセスの一部であり、決して全てではありません。その点で、今回残念ながら受賞されなかったレポートにも、素晴らしい発想や努力、思いがたくさん詰まっていたことが何よりうれしいことでした。このようなベストサービスの精神を大事にしながら、今後も楽しく一生懸命な取り組みを期待しております。

常務理事 酒井亮介

ベストサービスアワードについて

業務改善やサービス向上などの取り組みをまとめたチャレンジレポートを提出しエントリー

1次選考（施設内選考）・・・12月末日

2次選考（評価委員）・・・1月上旬

最終選考研修（レポート発表及び表彰）

ベストサービス賞 30万円 1組

グッドサービス賞 10万円 2組

ナイス賞 1万円 10組

今回で4回目を数えるベストサービスアワードを裏方として、初めて担当させていただきました。改めてこの企画の偉大さや歴史を直接感じることができ、本当によい経験が出来ました。また、今回この企画を成功することができたのも各施設のサービス向上勉強会の相談員メンバーの協力があったからこそだと本当に感謝しています。さて、次回はいよいよ第5回となります。もっとパワーアップした企画になるよう盛り上げていきたいです。

推進事務局 秋國朋広

社会福祉法人 三篠会
ベストサービスアワード推進事務局
平成20年6月発行